



花さき山



タイトル文字：滝平二郎

ブックスタートクラブ

毎週水曜日は視聴覚室開放 DAY♪

(午前9:00～午後5:00まで)

【幼児向けおはなし会】

12月13日⇒午前10:00～

20日⇒午前11:00～



12月のおはなし会

《図書館スタッフ》(児童室)

いつ：12月2日(土)

時間：午前11:00～

音読会

場所：明野図書館 視聴覚室

日時：12月5日(火)

11:00～12:00

気軽に発声練習してみませんか？

もちろんお子さんも参加できます☆

12月、1月のテーマは、『論語』！

12月の映画会 コロケ

爆笑ものまね楽語会

場所：明野図書館 視聴覚室

日時：12月23日(土)

10:00～(上映時間：70分)

大人向けの映画です！お申込不要。

長期休館のお知らせ

12月28日(木)～

2018年1月4日(木)

まで年末・年始の長期休館に入ります。

休館中のご返却は、中央・明野にあります「ブックポスト」をご利用下さい。

壁デコ！

おりがみで図書館の玄関を飾ろう♪

場所：明野図書館 視聴覚室

日時：12月24日(日)

11:00～12:00

どなたでもご参加いただけます。

申込不要・持ち物はありません。

小学生

一日図書館 バックヤード体験

場所：明野図書館

日時：12月26日(火)13:00～16:00

対象：小学4年生～6年生 先着3名

申込：12月1日よりスタート！

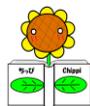
明野図書館 カウンターでお申込ください。

クリスマス・パーティー

明野図書館 視聴覚室 12月6日(水) 午前10:00～11:30

歌、手遊び、読み聞かせなど、楽しいことがたっぷり詰まったクリスマス会です。
みんなで一緒に過ごしませんか？申込不要。





謹慎して早や一年

—文庫火災後—

遠藤 勝三

専称寺創建四百年記念法要を機会として、住職を長男と交代、間なくして専称寺文庫新館、蔵書約十万点を焼失してしまいました。人身事故もなく、お寺も無事でしたが、永い間集めてきた“文化財”とも云うべき本の焼失に今や老令（79才）ともなった私には……。

ともかく、文庫の心臓部といえる本館、その他あちこちに分散されていた専門書、全集など約十万点はそのまま。毎日15点ほどの全国への出荷作業と点検、「私設無料貸出専門図書館」の看板の下で五人のスタッフ。

「あれもするな！これも……」と云った声に押されて謹慎の身ですが、気力も少しづつ戻って「終活」に多忙です。

そのひとつが、誰もがする「断捨離」、片づけです。

二つ目が、まずもって集めるばかりで、まともに読んでこなかった、本を手にとることです。

三つ目が、やはり止められない本を集めること。今年東京へ三度、水戸、宇都宮、筑波、と都合十二日、行けば一日数百点がと。

閑話休題

本のこと図書館のこと、いやまっぴら、見たくもない聞きたくもないとの声が聞こえてきます。

人がなんと云おうと、もう間もなく終わる私の生き様、なりふり構わずやりたいことをやる。お蔭で枕元には40～50冊の本が常に、の昨今です。

集めるのはカンタン、とは云え、老令の身では必死です。読むのも大変、人に読んでもらうのは更に大変なのです。

「本を読んでもらう」運動をずっと続けてきた者が「なにを今更」と。

閑話休題

本を読んで、教えられる事が多い、いや今日にしても教えられることばかりか。

折角読んでも、すぐに忘れる。とは云え、それしかないのも。

遅れてきた少年が受験勉強そっちのけで、小説を読み、上野、日比谷、赤坂の図書館に通いつめた日々。夜間高校に職を得て、生徒と読書会に、映画鑑賞にと費やした日々。大学での哲学、アリストテレスやトマス・アクィナス、科学哲学に没頭した日々。やがて学校図書館運動、労働運動、大学改革運動に首をつっこみ、超多忙の中、研究会、読書会に旗をふり、そのすべてに敗北、食いつめてきてこれからどう生きるべきかと悩める日々。

縁ありて、40才にして寺に。上昇志向から下へ下への途、さてなにをと。

“寺小屋”から“私設図書館”へと。何故に図書館が“公共”（つまり税金）しか存在しないのか。個人が自立していくのには、その拠点としての私設図書館が必要と。

かくして、その後の40年、集書に明け暮れ、読書に明け暮れの日々で、今日まで。

完

えんどう かつみ／専称寺（筑西市）文庫 館長